

福尾匠『眼がスクリーンになるとき』（フィルムアート社）

小倉拓也『カオスに抗する闘い』（人文書院）

出版記念トークイベント

【対談】

福尾匠

×

小倉拓也

福尾匠



ドゥルーズは なぜ面白いのか

哲学と芸術の狭間で



小倉拓也

今年7月、2冊のドゥルーズ論が刊行された。

著者はともに若手研究者、そして大阪大学出身。

同じタイミングでの出版は偶然なのか、必然なのか。

いまドゥルーズを考えることの面白さと研究の現在を語ります。

2018 10.6 SAT

17:45開場 18:00開演

場所 ナレッジキャピタルカンファレンスルーム C07
グランフロント大阪北館（タワーC）8F

料金 1,000円

*紀伊国屋書店グランフロント大阪店3番カウンターにてチケットをお買い求めください。
お電話での予約も承ります。（TEL06-7730-8451 10:00～21:00）

*会場はグランフロント内の別施設です。かならず事前にチケットをご購入のうえ、会場にお越しください。会場ではチケットの販売はございません。

*イベント後はサイン会を予定しております。対象書籍は『眼がスクリーンになるとき』と『カオスに抗する闘い』です。会場でも書籍を販売いたします。



問い合わせ 紀伊国屋書店グランフロント大阪店 TEL 06-7730-8451